



# 高市政権行き詰まり深刻

高市早苗首相が通常国会の冒頭、23日に衆議院を解散し、総選挙に打って出ようとしています。最短で27日公示―2月8日投票の案が浮上しています。

ベテランの自民党関係者は明かします。「統一協会問題、政治とカネのスクランダル、『台湾有事』発言などを国会で追及されたらポロが出るからだ」

内閣支持率の高いうちに解散し、行き詰まりの反動的打開をはかろうという作戦。メディアも「国民生活より党利党略」(朝日12日付社説)と批判します。

「首相官邸が主導する『無理筋解散』と指摘するのは、ジャーナリストの脇止太郎さん。大軍拡、非核三原則見直し、スパイ防止法、排外主義政策の強化、改憲などを狙う高市政権に野党の多くが迎合しています。脇氏は「解散・総選挙となれば、高市政権の野望を打ち砕く結果を示すことが重要だ」と話します。

2面に関連記事

## 総選挙で審判下そう 各地で共産党訴え



日本共産党の躍進を訴える田村智子委員長＝12日、東京・池袋駅西口

暮らしに安心 外交で平和を

米トランプ政権が南米ベネズエラを攻撃し、マドゥロ大統領を米国に連れ去り、裁判にかけています。この無法をまったく批判しない高市早苗首相。「米国は侵略をやめよ」「日本政府は米国を批判せよ」の声が広がっています。4、5面で特集

## 米ベネズエラ侵略 批判もできない



ピースポート  
共同代表  
畠山 澄子さん

無秩序の世界で私たちは生きていけない。国際法の諸原則に立ち返れ、の声を大きく。

国際法に立ち返れ



ダブスタ日本代表

東京大学4年  
金澤 伶さん

日本政府がベネズエラ侵略を批判しないのはありえない。ダブルスタンダードです。

力による現状変更



ジェノサイドに抗する防衛大学校卒業生の会  
平山 貴盛さん

米国のベネズエラ攻撃は明らかな国際法違反。まさに「力による現状変更」です。



常盤 貴子さん



深田 晃司監督



高田 昌幸さん



落合 恵子さん



五輪の頂へ



昭和医科大学病院長 相良博典さん



日本共産党書記局長 小池 晃さん



名護市長選 候補者